3 月 の 園 だ よ り

《園長のことば》　　平成 27 年度　竜光保育園　第 610 号

「人は…人の心は…名前を呼んでもらえるだけで弾むんだって…少なくともオレは…腹すら満たされたよ…」　週刊少年ジャンプ掲載《トリコ》より

春寒ようやく緩み、一雨ごとに春の息吹が立ち込めてまいりました。早いもので今年度も残すところひと月となりました。日々の中ではそれほど感じ取れなくても、1 年間を思い起こしてみれば様々な行事などを通して少しずつですが、心身ともに確実に成長している子どもたちがそこにいます。

さて、上記の台詞を見て、ある僧侶の方がおっしゃっていた「もっとも優しい言葉は　その人の　名を呼ぶことである」という言葉やまた、ある教育者がおっしゃっていた「よい先生の条件は数多くあるが、その中で子どもたちの名前を数多く覚えている先生を筆頭にあげたい」という言葉を思い出しました。大袈裟かもしれませんが、子どものみならず、しっかりと相手の名前を呼ぶということは、その人格を認めていくことにつながっていくのではないでしょうか。状況は違えども、思いをこめて発せられた名前は、相手の心を満たし良好な人間(親子)関係をきずく礎(いしずえ)となるはずです。

一年間、園長として十分に子どもたちと接していなかった私が言うのも空々しいでしょうが、自身に対する戒めととらえるとともに、いよいよ迎えるさくら組の卒園式に際して、子どもたち一人ひとりを見据えた上でしっかりと名前を呼び、卒園証書を授与せねばと改めて思うばかりです。

最後になりましたが、今年度も保護者の皆様には、当園の保育に対してご協力・ご理解を頂きまして誠に有難うございました。今後とも職員一同、保育の質の向上のために努めていく所存でありまので、宜しくお願い申し上げます。

3 月の行事予定

3 日(水)　ひなまつり・誕生会
7 日(月)　お別れ会
13 日(日)　卒園式
15 日(火)　身体測定
中旬　避難訓練
入園・進級式 4 月 2 日(土)

☆環境マスコットキャラクターていたん＆ブラックていたんが遊びに来てくれました。☆

“ていたん踊り”
上手におどれたネ！

紙芝居で“エコ”を学びました。

【園舎探訪　ファイル　No.12～北側外観～】

遠くからでもしっかりと認識できる北側外観。広げた手をイメージした壁に張られた《Ｙ字体》のタイルは、「みんなこの場所に集おうよ!」というメッセージを投げかけてくれているようです。
☆園舎探訪は今月で最後となります。皆さんのお気に入りの場所はありましたか？もしあればその場所をいつまでも大切にしていただければ有難いです。

鬼さんの迫力に先生にしがみ付く子どもたち!先生も必死です。

節　分　の　風　景

お福さんの登場で子どもたちのお顔は一気に和やかに♡

～お知らせ～

今月から 3 名の新しい先生が入られます(※正式には 4 月からのお勤めとなります)。

今村　美結(みゆ)先生
藤本　汐里(しおり)先生
上田　鷹平(ようへい)先生

宜しくお願い致します。

下田先生と卒園記念のお皿作り！　上手にできるかな?

おすすめ絵本のコーナー

「葉っぱのフレディーいのちの旅ー」

作：レオ・バスカーリア　絵：島田光雄　訳：みらい　なな
出版社：童話屋

米国の著名な哲学者が生涯で唯一子どもたちに向けて書いたもので、小さなお子様には難しいかもしれませんが、いろんなことをメッセージとして伝えてくれている本です。私は当園の第 1 に掲げている保育方針(※登園ＨＰをご覧下さい)を具現化した作品だとあじわっています。大人も子どもも人生の岐路に立った時、近しい人や動物等を喪失した時、あらためて手に取り読み返してもらいたい本だと思います。

「おやすみ、ロジャー」

著：　カール＝ヨハン・エリーン
監：　三橋　美穂　出版社：飛鳥新社

“たった 10 分で、寝かしつけ”そんな本の帯(おび)に惹かれ、本を開くとまたびっくり！「【注意!】車を運転している人のそばで絶対に音読しないこと」のふれ書が。実は、スウェーデンの行動科学者が、心理学的効果等を盛り込んだ“おやすみ絵本”だそうです。日本語版発売前に試してもらうと、物語の途中で「すやすや 」と寝てしまう子どもも続出したとか。催眠効果があるのでしょうか?果たして効果はいかほどか…。